

東京都現代俳句協会会報

発行人 山本 敏倅
発行所 東京都現代俳句協会
〒121-0813 足立区竹の塚1-28-17
今野 龍二
TEL-FAX 03-3859-9304

百年に一度

東京都現代俳句協会会長 松澤 雅世

会員各位におかれましては、ご清祥のことと拝察申し上げます。

ご承知の通り、本年一月より感染が始まった新型コロナウイルス蔓延により、当協会の諸事業は全て中止とさせていただきます。二月二十九日の定時総会は、総会のみとしかりうじて開催出来た次第です。

百年に一度と言われるウイルスの猛威は世界中をパンデミックに陥れ、日本も例外ではなくなりました。緊急事態宣言が発出されて以来、3密・ソ-

シャルデイスタンス・自粛の観点から、部長会・幹事会等の役員会議も開けない状況となりました。

俳句界への影響も多大であり、各協



アマビエ

会をはじめ、結社や同人誌、カルチャー教室の句会の閉鎖も余儀無くされまし

た。現代俳句協会第五十七回全国俳句大会や記念の俳句大会も中止されております。

真夏の猛暑となってからもウイルスの弱まる気配はなく、中国の武漢より起った武漢型そして欧州型があり、現在では埼玉型や東京型といった変異もあるそうでウイルス第二波の見解も出ています。

このコロナウイルスの収束を全く予見出来ない現在、都区現代俳協と致しましては、通信による句会を実施すべく準備を進めております。別頁ご案内の通り実施致しますので奮ってご参加下さいますよう、お願い申し上げます。

令和三年度の事業計画は、通常通り計画致したいと存じますが、ウイルスの感染状況によつては、柔軟な対応で企画運営に当たつてゆきたいと考えております。

会員の皆様には、コロナウイルスへの感染はもとより、御健康を第一に御健康祈りますようお祈り申し上げます。

東京都現代俳句協会発展基金拠出芳名（一口千円）

到着順・令和二年六月末日まで

青木 栄子	(10口)	今野 龍二	(10口)
松澤 雅世	(10口)	山本 敏倅	(10口)
栗原 節子	(10口)	長谷川はるか	(5口)
栗原かつ代	(5口)	當山 孝道	(3口)
福山三智子	(10口)	北村眞貴子	(10口)
田中いすず	(5口)	大坪 重治	(10口)
飯田春紅庵	(10口)	平田 恒子	(4口)
羽田野由紀	(1口)	坂本 君江	(3口)
小高 沙羅	(5口)	ダイゴ鉄哉	(3口)
渋谷 京子	(10口)	中村 和弘	(10口)
大平 星雲	(3口)	猪越 玲	(3口)
大山実知子	(5口)	唐澤南海子	(1口)
ひらきたはしむ	(2口)	西山夫美子	(10口)
鋤柄 杉太	(5口)	中村 ふみ	(5口)
伊藤二三子	(3口)	櫻木美保子	(5口)
白石みずき	(3口)	渡邊きさ子	(5口)

菊池 雅子	(5口)	江原 玲子	(5口)
高橋 透水	(5口)	林 暁兵	(10口)
松本 秀紀	(3口)	長谷川栄子	(3口)
西本 明未	(5口)	山地春眠子	(1口)
山戸 則江	(10口)	石川 貞夫	(5口)
渡邊 照香	(2口)	鷺 ケイジ	(5口)
桑田 真琴	(5口)	渡部 愛子	(3口)
木村 順子	(5口)	伊藤 雅彦	(2口)
石井 長子	(5口)	ひねのひかる	(3口)
長尾 幸子	(5口)	西前 千恵	(3口)
加藤千恵子	(3口)	松田 抱空	(10口)
斎藤 藍	(5口)	石綿 久子	(3口)
白岩 絹子	(1口)	佐竹いさお	(5口)
池田 澄子	(3口)	長峰 竹芳	(10口)
穴澤 篤子	(3口)	三輪 初子	(2口)

高田馬場句会のご案内

十月に予定しておりました「秋」の句会はコロナウイルスの感染防止のため中止させていただきました。次回は一月に予定しておりますが、このような状況下では確実なことは申し上げられません。いろいろご迷惑おかけします。がよろしくお願いいたします。

高田馬場句会「冬」のご案内

日時 令和三年一月十二日(火)

午後十二時半より

会費 千円

場所 JR高田馬場駅前Fビル8階

兼題 「冬北斗 寒北斗」

参加申込 二十人（通常の半分）

事前に申込を（宮川 夏）

TEL 080-3452-2577

FAX 03-3339-9841

お詫びとこれからのご挨拶

広報 中内 火星

本来なら七月には皆様のお手元に届かずだった会報184号が大幅に遅れましたことをお詫びいたします。新型コロナウイルス蔓延の影響は我が都区協にも及び、予定していましたおよそすべての行事を中止せざるを得なくなり、三月の春季吟行会、四月のAブロック吟行会、高田馬場春・夏句会はとり行われませんでした。また九月の秋季吟行会、高田馬場秋句会、B・C・Dブロック吟行会も中止が決定。基本的に予定されていた年内の行事はすべて中止。本来、会報ではこのような吟行会の告知と結果の報告をお知らせしているわけですから、何卒ご理解くださいようお願いいたします。また十一月に予定されておりました現代俳句協会全国大会も一堂に会する大会は中止。さて、問題は来年はどうなるのかという

ことですが、今のところ、都区協の総会は三月六日とされています。しかし、どうなるかはまったく見通しは立っていません。関係ないとは言え東京オリンピック・パラリンピックもわからないでしょう。疫病が一旦居座れば数年は身動き取れないのが歴史が教えるところです。安全で有効なワクチン、特效薬ができるまではどうしようもないかも知れません。こんな時こそ世界の各国が協力してコロナ対策を講じてくれるものかと思っていました。米中で見られるようにワクチン・特效薬ができたとしても、また一悶着のありそうな気配。三、四年は覚悟が必要なのか。

これからは

暗い話になってしまいました。今、多くのところで通信という形で句会をされている。中には「soon」などのソフトを使っている。テレビ句会をされているグループもあるでしょう。テレワーク（句会）です。残念な

から都区協会員全員がそこまでの通信環境を有しているわけではありません。そこで都区協では会員全員が参加できる通信（郵便）での通信句会を計画しました。詳細はご案内をご覧ください。常日頃、都区の行事に参加したいと思っているが、高齢だから、体が不自由ということなどで参加をためらわれている方々、勿論コロナが怖いという方々も家にいながら参加できます。奮ってご応募ください。

本来ならば行事は総会で承認されてから執り行われるものです。しかし、このコロナ禍にあつて、事後承認やむなき、会長の判断で開催されます。

先にも言いました通り、この様な異常な事態は来年以降まだまだ続くかも知れませんが、そうなら今までのような吟行大会中心の形から変えていかねばなりません。いろいろなアイデアを出し合って会員皆様と共にこの難局を乗り越えていきたいと思っております。

東京都現代俳句協会通信句会ご案内

本年度、都区協の多くの行事が中止となってしまいました中、通信句会を行うことに決定いたしました。郵送、メール、FAXでおこないます。なお、投句の締切を過ぎ、会費の確認が出来ない場合は不参加の意向とさせていただきます。以下の要領をご確認の上、奮ってご参加ください。

投句締切日 2020年10月20日(火)必着

参加申込 事務局宛 会費受領確認と同時に申込とする。

会 費 1000円投句に同封。又は振込。

振込先 ゆうちょ銀行

店名408普通預金0066164 (栗原勝代)

備考欄に名前(俳名)・投句料と書いて頂くと助かります。

投 句 当季雑詠 2句 郵便・FAX・Eメール。
参加者住所・氏名・電話番号明記

選 句 選者(都区協幹部、他を予定)選により、入賞者を決定します。

結果・特別選者特選鑑賞他を送付します。

顕 彰 都区協会報に結果を発表し、入賞者に賞品を送付します。

事務局 栗原かつ代

167-0052 杉並区南荻窪1-29-22

TEL/FAX 03-3333-2306

Eメール hirunezame@gmail.com

哀 悼

山中正己氏

享年八十三歳

東京都現代俳句協会・常任顧問の山中正己氏は去る四月五日ご逝去されました。氏は長年に亘り企画部長、幹事長、副会長、常任顧問を歴任され当協会を支えてくださいました。創立三十五周年記念俳句大会に於いて功労賞を受賞。

句集『空想茶房』『キリンの眼』『地球のワルツ』『静かな時間』
心よりご冥福をお祈りいたします。

編集後記

▼感染症対策に熱中症対策ということで外ではマスク家ではクーラーの日々が続きましたが、会員の皆様は如何お過ごしでしょうか。とりわけマスクをしない人に対するあの「目」はかつて日本の「銃後」を感じてしまいました。▼今号は発行が遅れた上にまた4ページになってしまいました。謝。それと今号から本文(1・3ページ)の文字のサイズを一回り大きく、ゆつたり組みました。この編集後記の文字と見比べていただければ、実感していただけるのでは。

▼さて、都区協では上記の通り、やりますよ。吟行ではありません。この際、机上句・蒲団上俳句・観念句・想念句・テレビ俳句、なんでもありでしょう。家に居ながら一句いや二句。▼今年一年損したみたいな気分のまま終えるのも悲しい。こういう時だからこそ何かを求めてやっていきたいものです。(中内火星記)

広報部・編集室

〒150-0013 渋谷区恵比寿

二二三三―五二〇二 中内火星方

TEL/FAX 〇三―三四四〇―四四七九

Eメール ham@mx3.tcn.ne.jp